

| | |
|--------|-------------------------------------|
| 研究課題番号 | 5-1753 |
| 研究課題名 | 環境化学物質の複合曝露による喘息・アレルギー、免疫系へ及ぼす影響の解明 |
| 研究実施期間 | 平成29年度～令和元年度 |
| 累計予算額 | 132,033 千円 |
| 研究機関名 | 北海道大学 |
| 研究代表者名 | 荒木 敦子 |

1. 評価者の指摘及び提言概要

この研究により、多数の学童の試料を対象として、フタル酸エステル類、リン酸トリエステル類代謝物、ビスフェノール類の曝露実態に関するデータを提示された。この知見は、我が国における子どもの曝露状況の基礎知見として極めて有用なものといえる。フタル酸異性体の化学分析の信頼性について、国際的にも比較可能な検討もなされている点も高く評価したい。さらに、これら化学物質曝露とアレルギー発症との関連性について、単一の物質だけではなく、「混合曝露」「複合曝露」の観点から、統計モデルを用いてアレルギーと炎症マーカーとの関連を解析し新たな知見が得られている。

今後行政と連携し、種々の活動や情報交流において、研究成果が行政施策へ波及するようにして欲しい。成果としては重要な結果が得られているので、公表する際には、十分注意して欲しい。

2. 評点

総合評点：A